

LCD カラー ビューファインダー

取扱説明書

DVF-L700

お買い上げいただきありがとうございます。

お使いになる前に、この取扱説明書をお読みください。
お読みになったあとは、後日お役に立つこともありますので、必ず保存してください。

目次

概要	3
使用上のご注意	3
各部の名称と働き	4
カメラに取り付ける	6
カメラから取りはずす	8
位置を調整する	8
画面を調整する	9
エラーメッセージ	9
画面をクリーニングする	10
仕様	10
保証書とアフターサービス	11
保証書	11
アフターサービス	11

概要

DVF-L700 は、7.0 型 LCD カラービューファインダーです。本機には以下のような特長があります。

高解像度・広視野角

高精細 7.0 型フル HD 液晶パネルの採用により、高解像度 (1920 × 1080)、広視野角を実現しています。

安定した画像

LCD 画面では、画面の明るさが変化してもひずみに影響しないため、安定した画像が得られます。

高輝度 (HIGH BRIGHT) 機能

輝度を瞬時に上げることにより、屋外での視認性が向上します。

画像拡大表示 (FOCUS MAG) 機能

画像の縦横を 2 倍に拡大表示し、フォーカスを容易に調整することができます。

フォールスカラー機能

信号レベルを色分けして表示します。フォールスカラー機能を使用すると、映像信号は白黒表示になり、信号のレベルを示す色が付加されます。

タリーランプ

タリー信号によって点灯する 1 系統 (レッド) のタリーランプを備えています。

優れた操作性

付属の専用フレキシブルアームは、3つの関節を 1つのつまみで固定することができ、快適な操作で取り付け位置の調整が行えます。

使用上のご注意

使用場所について

気温の低い場所で使用すると、電源投入直後、動解像度が低下します。

結露について

本機を寒いところから急に暖かいところに持ち込んだときなど、機器表面や内部に水滴がつくことがあります。これを結露といいます。結露が起きたときは電源を切り、結露がなくなるまで放置し、結露がなくなってからご使用ください。結露時のご使用は機器の故障の原因となる場合があります。

LCD (液晶) パネルの輝点・滅点について

本機の LCD (液晶) パネルは有効画素 99.99% 以上の非常に精密度の高い技術で作られています。画面上に黒い点が現れたり (画素欠け)、常時点灯している輝点 (赤、青、緑など) や滅点がある場合があります。また、LCD (液晶) パネルの特性上、長期間ご使用の間に画素欠けが生じることもあります。

これらの現象は故障ではありませんので、ご了承の上本機をお使いください。

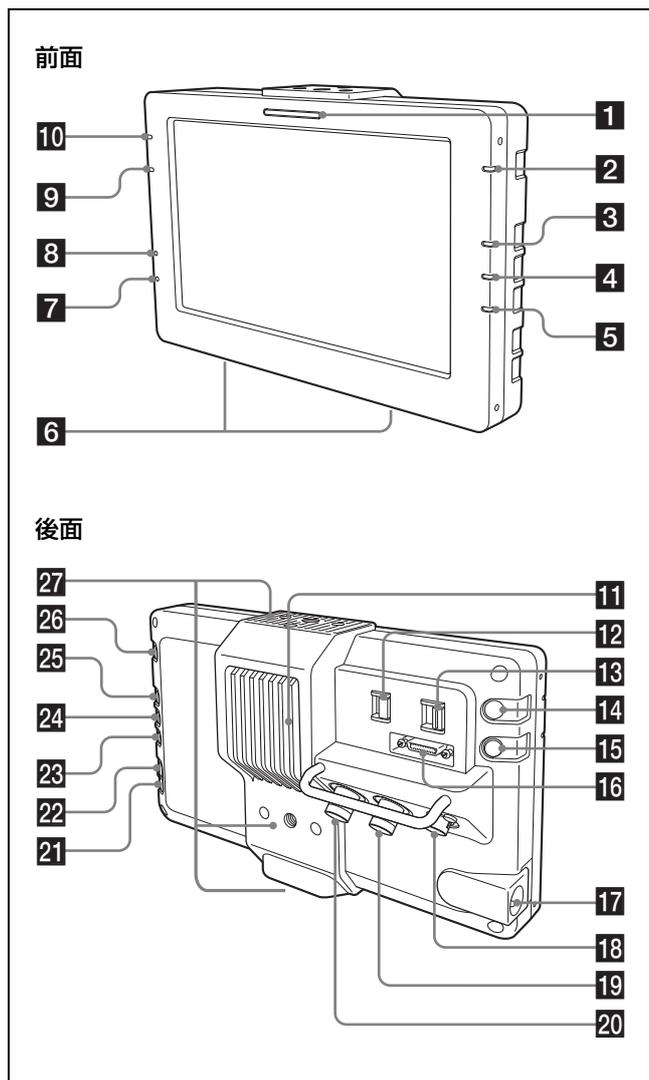
LCD 画面の表示について

- LCD パネルの特性上、長期間ご使用の間に輝度が下がり、色温度が変化することがあります。これらの現象は故障ではありませんので、ご了承の上本機をお使いください。なお、これらの現象が記録に影響することはありません。
- 静止画を継続的に表示すると残像が現れることがあります。長時間使用しないときは電源を切ってください。

お手入れについて

- 画面の表面からほこりを取り除くときは、ブローアーを使用してください。
- 画面をクリーニングするときは、シンナーなどの溶剤はいっさい使用しないでください。

各部の名称と働き



1 タリーランプ

状況によって赤色で点灯・点滅、または消灯します。

点灯：カメラ／カムコーダーが記録中

点滅：各種エラー／警告

◆ 点灯・点滅については、ご使用のカメラ／カムコーダーの取扱説明書をご覧ください。

2 HIGH BRIGHT (高輝度表示) ランプ

高輝度表示のときに、黄色で点灯します。

3 BRIGHT (明るさ調整) ランプ

明るさを調整しているときに、オレンジ色で点灯します。

4 CONTRAST (コントラスト調整) ランプ

コントラストを調整しているときに、オレンジ色で点灯します。

5 PEAKING (ピーキング調整) ランプ

ピーキングを調整しているときに、オレンジ色で点灯します。

6 吸気口

7 POWER (電源) ランプ

電源が供給されると緑色で点灯します。

8 INPUT (入力信号) ランプ

信号が入力されているときに、緑色で点灯します。対応していない信号フォーマットの場合は、緑色で点滅します。

9 SPARE (予備) ランプ

フォールスカラー表示のときに、オレンジ色で点灯します。

10 FOCUS MAG (ピント拡大表示) ランプ

拡大表示のときに、オレンジ色で点灯します。

11 排気口

12 INPUT SELECT (入力切り換え) スイッチ

入力信号を切り換えます。

VF：VF端子から信号を入力する (VFモード)。

SDI：SDI IN端子から信号を入力する (モニターモード)。

13 TALLY DIMMER (タリー光量調整) スイッチ

タリーランプの明るさを調整します。

タリーランプを使用しないときは、OFF に設定してください。

HIGH：明るくする。

LOW：暗くする。

OFF：点灯しない。

14 FOCUS MAG (ピント拡大表示) ボタン

フォーカス調整がしやすいように、画像を拡大表示 (縦横2倍) します。カメラの出力信号には影響しません。

拡大表示中は、FOCUS MAG ランプが点灯します。

ボタンを押すたびに拡大表示と通常表示が切り換わります。

15 SPARE (予備) ボタン

PMW-F5/F55 (バージョン 2.00) を使用している場合、画像をフォールスカラーで表示します。カメラの出力信号には影響しません。

フォールスカラー表示中は、SPARE ランプが点灯します。ボタンを押すたびにフォールスカラー表示と通常表示が切り換わります。

VFモードの場合は、カメラ側で設定されたフォールスカラーで表示されます。

モニターモードの場合は、S-Log2に対応した表示になります。

フォールスカラー表示中は、PEAKING ボタンが無効となり、ピーキングの調整はできません。

16 VF端子 (角型26ピン)

VFモードで使用する場合、付属のVF接続ケーブルでカメラのVF端子に接続します。

17 POWER (電源) スイッチ

LCD (液晶) パネルの電源をON/SAVEします。

18 DC IN端子

モニターモードで使用する場合、付属の電源ケーブル（STRAIGHT CABLE ラベルあり）で外部電源（DC 10.5 V ~ 17.0 V）に接続します。PMW-F5/F55 をご使用時には、バッテリーアダプターの DC OUT 端子に接続してください。

VF モードでは VF 端子から電源が供給されるため、電源ケーブル（STRAIGHT CABLE ラベルあり）を接続する必要はありません。

ご注意

電源ケーブルは、本機に付属のものを使用してください。シリアル番号 X00001 ~ X00999 の機器に同梱されている電源ケーブル（STRAIGHT CABLE ラベルなし）はクロス仕様であるため、それ以外のシリアル番号の機器には使用できません。

19 MONITOR OUT端子（BNC型）

SDI IN への入力と同じ信号を出力します。

ご注意

- MONITOR OUT 出力は、本機の電源が ON のときに出力されます。DC IN 端子に電源が供給されていない状態、または電源が供給されていても POWER スイッチが SAVE のときは出力されません。
- MONITOR OUT 出力は、本線系としての出力規格を満たしていません。

20 SDI IN端子（BNC型）

モニターモードで使用する場合、BNC ケーブルでカメラの SDI OUT 端子に接続します。

◆ 対応フォーマットについては、「仕様」（10 ページ）をご覧ください。

21 -（マイナス）ボタン

BRIGHT、CONTRAST、PEAKING ボタンを押して設定値を変更するときに使用します。

22 +（プラス）ボタン

BRIGHT、CONTRAST、PEAKING ボタンを押して設定値を変更するときに使用します。

23 PEAKING（ピーキング調整）ボタン

画像の輪郭を強調します。カメラの出力信号には影響しません。

24 CONTRAST（コントラスト調整）ボタン

画面のコントラストを調整します。カメラの出力信号には影響しません。

25 BRIGHT（明るさ調整）ボタン

画面の明るさ（輝度）を調整します。カメラの出力信号には影響しません。

26 HIGH BRIGHT（高輝度表示）ボタン

屋外で撮影するときなどに画像が見やすいように、画面を明るくします。カメラの出力信号には影響しません。高輝度表示中は、HIGH BRIGHT ランプが点灯します。ボタンを押すたびに高輝度表示と通常表示が切り換わりま

す。高輝度表示中は、CONTRAST ボタンが無効となり、コントラストの調整はできません。

27 フレキシブルアーム取り付け部

付属のフレキシブルアームを取り付けます。

ご注意

吸気口、排気口はふさがらないでください。内部温度が上昇して、故障の原因になることがあります。

カメラに取り付ける

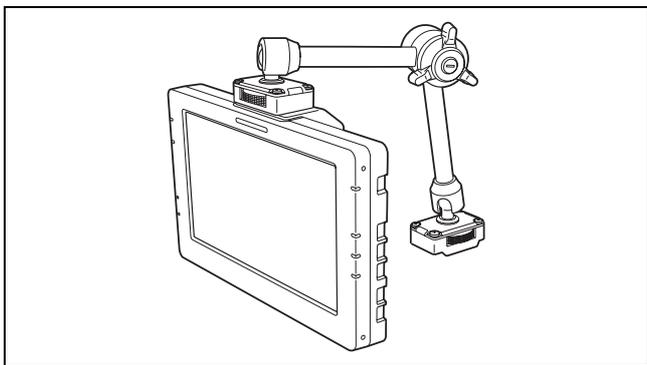
ご注意

ご使用の PMW-F5/F55 のバージョンによっては、画像が表示されないことがあります。
その場合は、ソニーのサービス窓口にご相談ください。

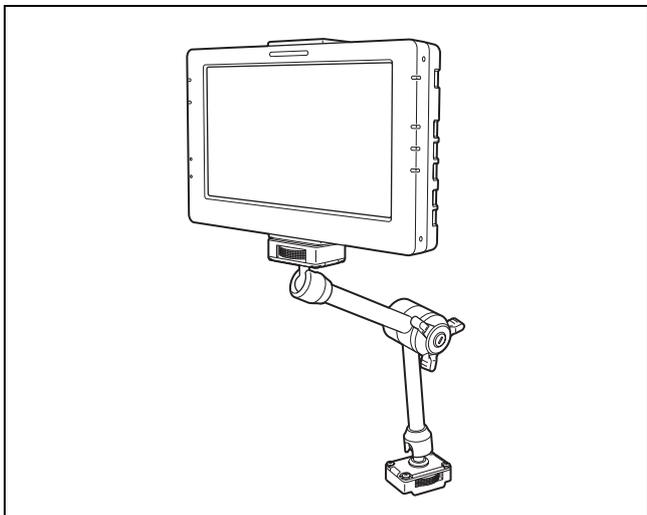
付属のフレキシブルアームで、本機をカメラに取り付けます。

本機には、上面、底面、後面の3箇所にフレキシブルアーム取り付け部があります。使いかたに応じて、取り付け位置を選んでください。

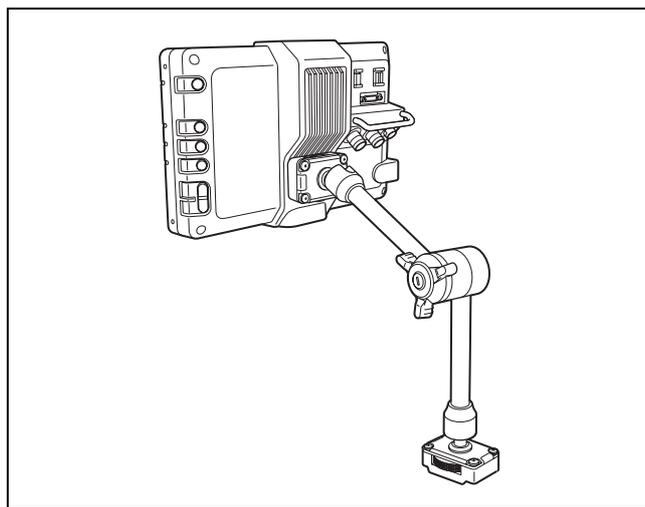
上面に取り付けた場合



底面に取り付けた場合



後面に取り付けた場合

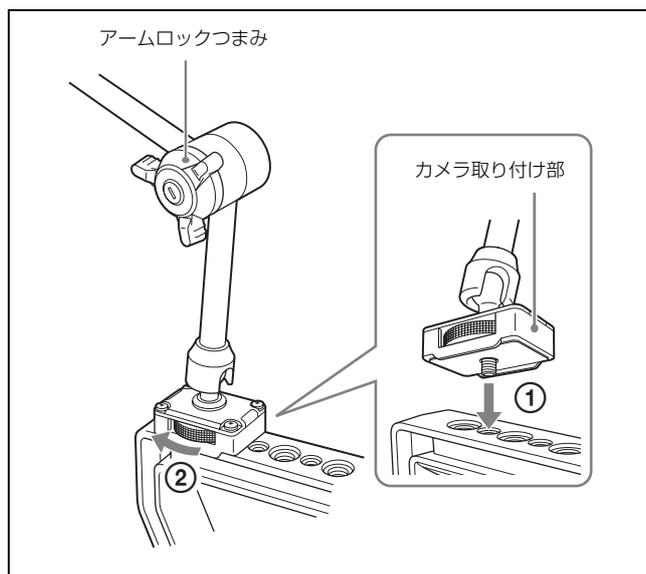


ここでは、本機の上面にフレキシブルアームを取り付ける場合を例に説明します。

ご注意

- 取り付け、取りはずしは、本機やフレキシブルアームを持って行ってください。
また、アームロックつまみがゆるんでいると、フレキシブルアームの関節が動きます。本機やフレキシブルアームが落下したり、転倒したりしないようご注意ください。
- フレキシブルアームには、両端に取り付けネジが付いています。カメラ側、ビューファインダー側を確認して、正しく取り付けてください。
カメラ取り付け部：カメラのハンドルに合わせるエッジが付いている側
ビューファインダー取り付け部：位置決めピンが付いている側

1 フレキシブルアームをカメラに取り付ける。



- ① カメラのハンドル上部のネジ穴（1/4-20UNC）に、フレキシブルアームのカメラ取り付け部のネジを合わせる。

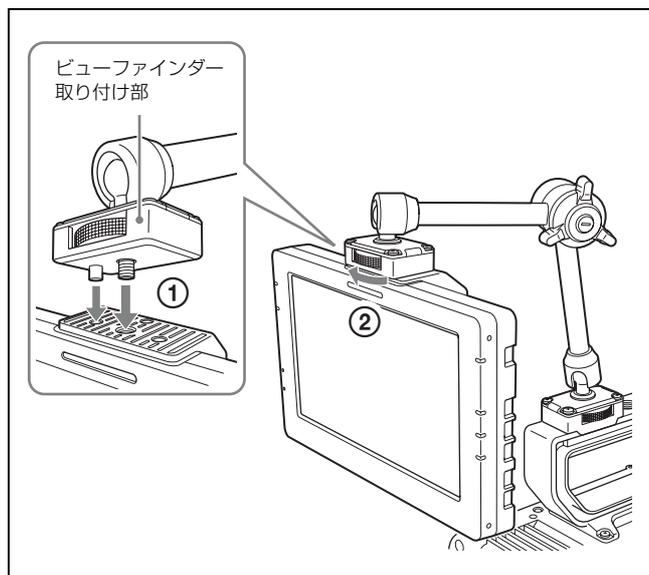
カメラ取り付け部は正しい向きでハンドルに取り付けてください。

- ② 固定ネジを締める。

ご注意

必ず1/4インチのネジ穴を使用してください。サイズの異なるネジ穴に取り付けると、フレキシブルアームが落下したり、転倒したりして、けがの原因になることがあります。

- 2 本機をフレキシブルアームに取り付ける。

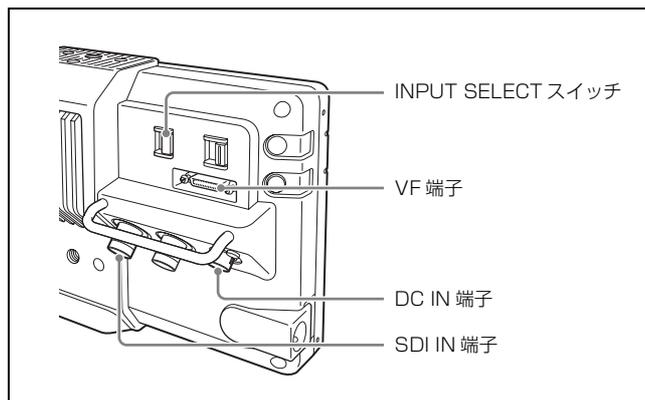


- ① 本機のネジ穴と位置決め穴に、フレキシブルアームのビューファインダー取り付け部のネジと位置決めピンを合わせる。

本機のフレキシブルアーム取り付け部には、ネジ穴の左右に位置決め穴があります。取り付けかたに応じて、どちらか一方を使用してください。

- ② 固定ネジを締める。

- 3 ケーブルを接続する。



ご注意

- 必ずカメラの電源をオフにしてから、ケーブルのコネクタをカメラの端子に差し込んでください。電源がオンの状態でコネクタを差し込むと、本機が正常に動作しないことがあります。
- ケーブルのコネクタを端子の奥まで確実に差し込んでください。コネクタが確実に接続されていないと、画像が乱れたり、タリーランプが正常に点灯しないことがあります。

VFモードで使用する場合

- ① VF 接続ケーブル（付属）で、本機の VF 端子とカメラの VF 端子を接続する。
ストレート型コネクタを本機の VF 端子に、アングル型コネクタをカメラの VF 端子に差し込みます。
コネクタの向きを確認し、カチッと音がするまで差し込んでください。

- ② INPUT SELECT スイッチを VF 側に設定する。

ご注意

VF 接続ケーブルのコネクタ先端の形状を確認して、正しい向きに差し込んでください。

モニターモードで使用する場合

- ① BNC ケーブルで、本機の SDI IN 端子とカメラの SDI OUT 端子を接続する。
- ② 電源ケーブル（STRAIGHT CABLE ラベルあり）（付属）で、本機の DC IN 端子と外部電源を接続する。
PMW-F5/F55 をご使用時は、バッテリーアダプターの DC OUT 端子に接続してください。
- ③ INPUT SELECT スイッチを SDI 側に設定する。

カメラから取りはずす

1 本機に接続しているケーブルをはずす。

VF 接続ケーブルをはずすときは、コネクターの両側のロック解除ボタンを押しながら、まっすぐ引き抜いてください。

ご注意

ロック解除ボタンを押さずに無理に引き抜くと、コネクタが破損するおそれがあります。

2 フレキシブルアームのビューファインダー取り付け部の固定ネジをゆるめ、本機をフレキシブルアームから取りはずす。

3 フレキシブルアームのカメラ取り付け部の固定ネジをゆるめ、フレキシブルアームをカメラから取りはずす。

位置を調整する

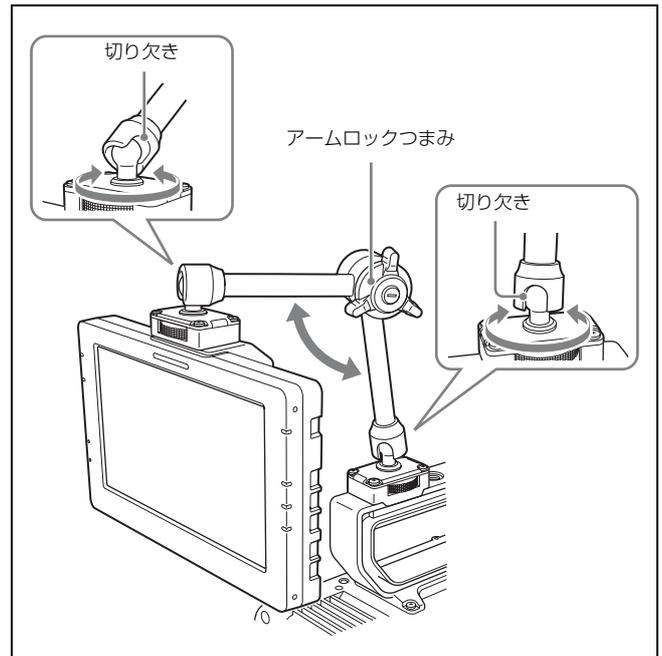
フレキシブルアームの3つの関節で、本機の高さや向き、角度などを調整します。

中央部の関節

2本のアームの角度を変えて高さを調節できます。

上部と下部の関節（ボール型）

回転して向きを変えたり、切り欠きの方向にアームを傾けることができます。



ご注意

アームロックつまみをゆるめるときは、本機が落下しないようにしっかりと持って操作してください。

- 1 フレキシブルアームのアームロックつまみを、LOCKと反対方向に回してゆるめる。
- 2 位置を調整する。
- 3 アームロックつまみを LOCK 方向に回して固定する。
フレキシブルアームの3つの関節が固定されます。

画面を調整する

BRIGHT、CONTRAST、PEAKING ボタンで、画面の明るさやコントラスト、ピーキングを調整できます。

で注意

VF モードで使用している場合、カメラ側でピーキングの設定がオフになっていると、PEAKING ボタンで設定値を変更しても画面の映像は変化しません。

例：コントラストを調整する場合

1 CONTRAST ボタンを押す。

CONTRAST ランプが点灯し、設定の調整が可能になります。

2 - ボタンまたは+ ボタンで設定値を変更する。

設定値に合わせて画面の映像が変化します。
- ボタンと+ ボタンを同時に押すと、設定値が初期値に戻ります。

3 設定が完了したら、もう一度 CONTRAST ボタンを押す。

CONTRAST ランプが消灯します。

エラーメッセージ

表示	内容
VF TEMP HIGH	温度異常のとき
DEVICE ERROR	上記以外のデバイス異常のとき

画面をクリーニングする

本機の画面をクリーニングするときは、本機をカメラから取りはずし、部品を傷つけないように充分注意して行ってください。

- ◆ 本機をカメラから取りはずす方法については、「カメラから取りはずす」(8ページ)をご覧ください。

画面の表面からほこりを取り除くときは

ブロアーをお使いください。

ご注意

シンナーなどの溶剤は、いっさい使わないでください。

特殊環境で使用後のアフターケア

海辺やほこりの多い場所、温泉地などで使用したあとは、以下のようなクリーニングや確認を行ってください。

- セットの中に入っている砂やほこりをエアブラシ等で慎重に取り除く。
- コネクターの接続面をクリーニングする。
- 上記のクリーニングを行ったあとに、一般動作チェックを行い、正常に動作することを確認する。

仕様

一般

電源

DC 10.5 V ~ 17.0 V (カメラまたは外部電源から供給)

消費電力

11.5 W (SDI 接続、HIGH BRIGHT 機能未使用時)

18.5 W (SDI 接続、HIGH BRIGHT 機能使用時)

使用温度

0 °C ~ 40 °C

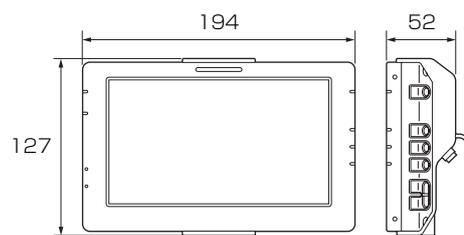
保存温度

- 20 °C ~ + 60 °C

質量

約 700 g

外形寸法



単位 : mm

LCD

7.0型、カラー、TFT 透過型 LCD

画像表示部

155.5 × 87.5 mm (水平 / 垂直、アスペクト比 16:9)

性能

輝度

通常 : 300 cd/m² (typical)

HIGH BRIGHT 機能使用時 : 850 cd/m² (typical)

解像度

1920 × 1080

色温度

D65

対応フォーマット (HD-SDI 接続時)

総走査線数 : 1125 本

有効走査線数 : 1080 本

フォーマット	フレームレート
1080/59.94P	59.94
1080/50P	50
1080/29.97P	29.97
1080/25P	25
1080/24P	24
1080/23.98P	23.98
1080/59.94i	29.97
1080/50i	25
1080/29.97PsF	29.97
1080/25PsF	25
1080/24PsF	24
1080/23.98PsF	23.98

(水平解像度 2048 には対応していません。)

フォールスカラーの表示色と信号レベル (S-Log2 時)

表示色	信号レベル
赤	105.4% 以上
黄	102.4% ~ 105.4%
ピンク	41.3% ~ 45.3%
緑	30.3% ~ 34.3%
青	2.5% ~ 4.0%
紫	0% ~ 2.5%

入出力端子

VF : 角型 26 ピン (1)
SDI IN : BNC 型 (1)
MONITOR OUT : BNC 型 (1)
DC IN : 4 ピン (1)、DC 10.5 V ~ 17.0 V

付属品

ご使用になる前に (1)
取扱説明書 (CD-ROM) (1)
電源ケーブル (4 ピン、STRAIGHT CABLE ラベルあり) (1)
VF 接続ケーブル (26 ピン) (1)
フレキシブルアーム (1)
保証書 (1)

関連製品

ソリッドステートメモリーカムコーダー
PMW-F5、PMW-F55

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

- お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。
- 本製品を使用したことによるお客様、または第三者からのいかなる請求についても、当社は一切の責任を負いかねます。
- 諸事情による本製品に関連するサービスの停止、中断について、一切の責任を負いかねます。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定の事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときは

お買い上げ店、または添付の「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーのサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合、ご要望により有料修理させていただきます。

保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げ店、またはソニーのサービス窓口にお問い合わせください。

お問い合わせは

「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にある窓口へ

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

<http://www.sony.co.jp/>